

宅地造成及び特定盛土等に関する設計説明書

1 工事主住所氏名	○○会社○○○ 代表取締役○○○ ○○市○○町○○番地				60進法で記載 (小数第二位を四捨五入) ※地理院地図による 計測方法 ⇒ https://maps.gsi.go.jp
2 設計者住所氏名	○○会社○○○ 代表取締役○○○ ○○市○○町○○番地				
3 工事施工者住所氏名	○○会社○○○ 代表取締役○○○ ○○市○○町○○番地				
4 土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	岐阜市○○町三丁目123番4及び123番5の一部 (緯度: 00度00分00.0秒、経度: 000度00分00.0秒)				
5 造成等を行う土地の面積	0,000.00 平方メートル				
6 工事着手前の土地利用状況	農地:田 宅地:駐車場				
7 工事完了後の土地利用	宅地:建築物(宅地分譲)				
8 盛土のタイプ	平地盛土・腹付け盛土・谷埋め盛土				
9 土地の地形	溪流等への該当 有・無				
工事の概要	(1) 盛土又は切土の高さ	盛土0.00／切土0.00 メートル			
	(2) 盛土又は切土をする土地の面積	000.00 平方メートル			
	(3) 盛土又は切土の土量	盛土	平均の盛土高・切土高等 を基に算出した値を記載		000.00 立方メートル
		切土			00.00 立方メートル
	(4) 擁壁	番号	構造	高さ	延長
		擁壁1	RC構造	1.20 メートル	15.00 メートル
				みかけ高を記載	
	(5) 崖面崩壊防止施設	番号	構造	高さ	延長
				メートル	メートル
				有効幅を記載	
	(6) 排水施設	番号	種類	内法寸法	延長
		排水1	可変側溝	B30 センチメートル	18.00 メートル
		排水2	集水溝	B50×D50 センチメートル	1基
	排水3	VP管	φ15 センチメートル	1.00 メートル	
(7) 崖面の保護の方法	擁壁(RC構造)・コンクリートブロック				
(8) 崖面以外の地表面の保護の方法	芝張り				
(9) 工事中の危害防止のための措置	仮囲いにより第三者への災害防止を行う				
(10) その他の措置	工事中の雨水の処理として、沈砂池を設け水中ポンプにて区域外の側溝に流す				
(11) 工事着手予定年月日	許可日				
(12) 工事完了予定年月日	令和0年0月00日				
(13) 工程の概要	仮設工→掘削工→擁壁工→埋戻工→排水工→整地				
11 その他必要な事項	法定外公共物敷地占用・工作物新築等許可申請済、農地法第5条許可申請中				

小数第三位を切り捨て

<「6 工事着手前の土地利用状況」・「7 工事完了後の土地利用」の記載例>

[例] 農地：田

畠

採草放牧地

農業用施設（畜舎、温室 等） 等

[例] 宅地：建築物（住宅、工場、宅地分譲、分譲住宅 等）

レジャー施設（建築物を伴わない）

太陽光発電設備

資材置き場

駐車場

駐輪場

残土処分場 等